

記録書 No.44

(2016 年 01 月 18 日～2016 年 02 月 03 日)

2016 年 02 月 04 日

乃村研究室 M1

藤田 将輝

0. 前回ミーティングからの指導・指摘事項

- (1) 主語を明確にする。 [02/01, メール, 谷口先生]
- (2) 的や性など, 曖昧な表現は書かない。 [02/01, メール, 谷口先生]
- (3) 行ったことを書くのではなく, 行ったことで何が分かったかを書く。 [02/02, 203, 谷口先生]

1. 実績

1.1 研究関連

(1) 研究テーマに関する項目

- (A) 参考文献の読解 (50 %, +0 %)
- (B) バグの再現 (0 %, +0 %)
- (C) 第 136 回システムソフトウェアとオペレーティング・システム研究会原稿執筆 (100 %, +70 %)
- (D) 第 136 回システムソフトウェアとオペレーティング・システム研究会スライド作成 (10 %, +0 %)

(2) 開発に関する項目

- (A) 自動ビルドスクリプトの作成 (95 %, +0 %)

(3) 第 294 回 New 打ち合わせ (01/27)

1.2 研究室関連

(1) 乃村研高校生訪問 (01/26)

1.3 大学院関連

(1) 特になし。

2. 詳細および反省・感想

2.1 研究関連

- (1C) 第 136 回システムソフトウェアとオペレーティング・システム研究会の原稿を執筆を完了し，提出した．原稿執筆にあたって，ご指導いただいた谷口先生，乃村先生，ならびに増田さん，ありがとうございました．引き続き，スライドを作成し，発表練習をする．今回の原稿執筆で頂いたご指導を今後の文章作成に活かす．

3. 今後の予定

3.1 研究関連

(1) 研究テーマに関する項目

- (A) 参考文献の読解 (2月中旬)
- (B) バグの再現 (3月上旬)
- (C) 第 136 回システムソフトウェアとオペレーティング・システム研究会スライド作成 (2月29日)

(2) 開発に関する項目

- (A) 自動ビルドスクリプトの作成 (3月中旬)

(3) 第 295 回 New 打ち合わせ (02/08)

3.2 研究室関連

- (1) 乃村研ミーティング (02/05)
- (2) 研究室説明会 (02/16)

3.3 大学院関連

- (1) 特になし

3.4 学会情報

- (1) 第 136 回システムソフトウェアとオペレーティングシステム研究会
開催日時：2016 年 2 月 29 日 (月)
開催場所：理化学研究所計算科学研究機構
申込締切：2016 年 1 月 12 日 (火)
原稿締め切り：2016 年 2 月 2 日 (火)